

記載例

建設工事下請報告書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

米子市長 〇〇〇〇 様

請負者 商号又は名称 株式会社 米子市
代表者氏名 代表取締役 鳥取 米子 印
住 所 米子市加茂町一丁目1番地

- 1 工事名 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇工事
- 2 工事場所 米子市〇〇〇〇〇〇
- 3 工期 [自 平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日
至 平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

許可番号	
特定	〇△-□□□□□
一般	

- 4 請負代金額 〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇 円(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金〇, 〇〇〇, 〇〇〇 円)

平成 年 月 日付締結した上記工事について、下記により別紙のとおりその一部を下請負に付しましたので、建設工事請負契約書第7条の定めにより報告します。

事 項	内 容
下請に付す工事内容及び工事量	〇〇〇工 L=△△m、 〇〇工 L=△△.△m ³
下請負人	商号又は名称 株式会社米子建設 代表取締役 建設太郎 代表者氏名 米子市〇〇〇〇 住 所
	建設業許可の有無(区分) 有 (許可番号及び業種□□-〇〇〇〇 〇〇工事業) 無
下 請 代 金 額	金 △, △△△, △△△ 円 (うち取引に係る消費税 金 〇〇〇, 〇〇〇 円 及び地方消費税相当分)
契 約 年 月 日	平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日
工 期	自 平成〇〇年〇〇月〇〇日 ~ 至 平成〇〇年〇〇月〇〇日

支 払 条 件	前 払 金	前 払 金 有 無	有	円	無	
		現金払、手形払の比率	現金	%		
	部 分 払	支 払 回 数	○	回以上		
		支払の時期	締切	毎月 月末日	支払	翌月末 日
		現金払、手形払の比率	現金	○○	%	
		手形の期間		日		
	完 成 払	支払の時期	請求後	30 日以内		
		現金払、手形払の比率	現金払	○○	%	
		手形の期間		日		
	契 約 方 法	建設工事標準下請契約約款		○		
下請契約実施約款(全建制定)						
上記以外の契約書						
注文書、請書						
そ の 他	契約書等における支払条件の明記		有	無	(無の場合、口頭による明示 有 無)	
	重 層 的 下 請 負	重層的下請の有無	(報告の義務)	有	無	(施工)有 有 無
		指示事項	○○○○○○○○○○			

- (注) 1 米子市発注の建設工事において、下請施工を行っている場合、下請金額100万円(1契約毎)以上の工事については、この報告書を提出すること。なお、変更増により下請金額が100万円以上となった場合も報告を行うこと。
- 2 報告の期限は、契約締結後20日以内とし、変更増の場合は、変更契約等後20日以内とする。
- 3 下請負人の許可業種は、当該下請工事の施工対応業種を記入し、以外の業種の場合は、無と記入すること。
- 4 支払回数は、通常請負代金額等により元請者が支払う条件として定めている最低の回数を記入すること。
- 5 契約方法欄は、該当するものに○印を付けること。
- 6 重層的下請の有無欄のうち、報告の義務には下請負人がさらに下請をした場合の報告の有無を、また、施工には、現に施工の有無を記入すること。
- 7 この下請報告を行う場合、当該契約書等の写しを添付し、下請に付す工事内容がとび工事、型枠工事、鉄筋工事、塗装工事及び内装工事に係るものは、見積書の写しを合わせて添付すること。
なお、各工種の範囲は次のとおりとする。

工種	範 囲
とび	とび工事、足場等仮設工事、鉄骨組立工事、工作物解体工事
型枠	型枠工事(木製型枠(メタルフォームを含む)の製作・組立て・取付け・解体等)
鉄筋	鉄筋加工組立工事(鉄筋コンクリート工事における鉄筋の切断、屈曲、成型、組立て、結束等)
塗装	塗装工事、鋼構造物塗装工事、鋼橋塗装、建築塗装
内装	インテリア工事、天井仕上工事、壁張り工事、内装間仕切り工事、床仕上げ工事

8 提出部数は、2部とする。